

科目名	臨床心理学							年度	2025
英語科目名	Clinical Psychology							学期	前期
学科・学年	鍼灸科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	寺崎馨章	教員の実務経験		有	実務経験の職種		公認心理師、臨床心理士		
【科目の目的】									
患者とのコミュニケーションに必要な心理的背景を理解するため、心理的の基礎を学ぶ。									
【科目の概要】									
心理学、精神医学の観点からメンタルヘルスについての概論的知識を得るとともに、自身の健康についても考察できるようにする。体験的なワークも交え、他者とのコミュニケーションについても視野を広げる。									
【到達目標】									
A：心理学の観点から、一般的な人の傾向を知ることができる。 B：精神医学の観点から、メンタルヘルスについて概論的知識を得ることができる。 C：自身、他者の健康の維持・増進について考察できるようになる。 D：コミュニケーションに関わる視野を広げ、考察できるようになる。 E：人と人の関わりは相対的、相互作用的である（正解が1つでない）ことを学ぶ。									
【授業の注意点】									
授業日数の4分の3以上出席しないと、定期試験が受けられない。定期試験、課題提出、出席状況から成績評価する。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標A	講義内容の概要を、他者に説明できる	講義内容を理解できる	講義内容をおおむね理解し、わからない点を質問できる	講義内容をおおむね理解するが、わからないことをそのままにする	講義内容がわからないが、理解するための取り組みをしない。				
到達目標B	講義内容の概要を、他者に説明できる	講義内容を理解できる	講義内容をおおむね理解し、わからない点を質問できる	講義内容をおおむね理解するが、わからないことをそのままにする	講義内容がわからないが、理解するための取り組みをしない。				
到達目標C	学んだ内容を日常に結びつけて考察できる	講義内容を理解できる	講義内容をおおむね理解し、わからない点を質問できる	講義内容をおおむね理解するが、わからないことをそのままにする	講義内容がわからないが、理解するための取り組みをしない。				
到達目標D	学んだ内容を日常に結びつけて考察できる	講義内容を理解できる	講義内容をおおむね理解し、わからない点を質問できる	講義内容をおおむね理解するが、わからないことをそのままにする	講義内容がわからないが、理解するための取り組みをしない。				
到達目標E	学んだ内容を日常に結びつけて考察できる	講義内容を理解できる	講義内容をおおむね理解し、わからない点を質問できる	講義内容をおおむね理解するが、わからないことをそのままにする	講義内容がわからないが、理解するための取り組みをしない。				
【教科書】									
指定教科書はなく、配布資料に基づき授業を展開する。「公衆衛生学」などの精神医学関連ページを参照（授業に持参する必要はなし）									
【参考資料】									
「DSM-5 精神疾患の診断・統計マニュアル」（医学書院）ほか									
【成績の評価方法・評価基準】									
定期試験（筆記）、提出物、出席点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

